



マンズリー
BOAT RACE
2019 SG 特集号
3
SG 株式会社エーアンドエー
〒500-8401 富田市中区船場町1-1
TEL.075-353-1721
FAX.075-353-1731

対談
桐生 順平
中田 竜太
ファンも 選手も
間違いなく面白い
戸田クラシック

54th ボートレースクラシック
BOAT RACE CLASSIC 3/16 SAT 17 SUN 18 MON 19 TUE 20 WED 21 THU

■第1レース・スタート展示 10:29
■第12レース・本場発売締切予定 16:35 ●場外締切時刻は本場発売締切の1分前です。
■ボートレース戸田・開門 3/16土 9:00 3/17日~21日 9:30

全国のボートレース場およびチケットショップで全日程場外発売!
●発売時間・形態(併売・外向など)につきましては、各ボートレース場およびチケットショップのホームページなどでご確認ください。

テレビ&ラジオ 実況中継	
地上波	C S
3月16日土・20日水 16:00~16:54	開催期間中毎日、全レース実況生中継!
3月21日金 15:49~16:50	レジャーチャンネル
	JLC680
B S	ラジオ
3月16日土・20日水 16:00~16:54	3月17日日 16:00~16:55
3月21日金 15:49~16:50	3月21日金 16:30~16:55
●放送局は当日の新聞などでご確認ください。	●放送局は当日の新聞などでご確認ください。

SG第54回ボートレースクラシック 特設サイト

戸田クラシック 検索 スマホ

SG第54回ボートレースクラシック 電話投票・前日発売実施!

●対象者/インターネット即時投票会員
●発売予定時間/翌日の出走表公表後~23:00



SGクラシック 電話投票 キャッシュバックキャンペーン

期間 平成31年3月16日(土)~3月21日(祝)

300名様に現金10,000円! **キャッシュバック!**

ボートレースクラシック開催期間中(3月16日~21日)、
同レースを合計一万円以上電話投票された方の中から
抽選で300名様に10,000円をプレゼントします。

応募: キャンペーン参加には事前エントリーが必要です。
オフィシャルサイトからご応募ください。
※すでにボートレース戸田02#電投キャッシュバックキャンペーンにエ
ントリーされている方は応募の必要はありません

応募締切: 平成31年3月21日
当選発表: テレボート会員登録されている口座への振り込みをもって
発表に代えさせていただきます。振込は4月末頃を予定しています。

イベント&ファンサービス 開門 3/16(初日)9:00
2日目~最終日 9:30

3/16(土) オープニング
セレモニー 9時20分~
ドリーム戦出場選手インタビュー



ボートレースアンバサダー 元競輪選手
植木通彦&後閑信一
トークショー ①6R発売中 ②8R発売中

3/17(日)



山本譲二
歌謡ショー
①9時45分~ ②6R発売中



石井明美
ミニライブ
①2R発売中 ②4R発売中



岩崎良美
ミニライブ
①3R発売中 ②5R発売中

文化放送 MAX 邦丸 Ride on Boat トークショー 7R発売中
チャリティーオークション 8R~10R発売中



U字工事
お笑いライブ
①6R発売中 ②10R発売中



きつね
お笑いライブ
①4R発売中 ②8R発売中

3/18(月)



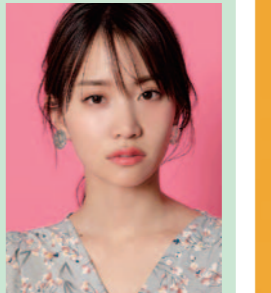
永島知洋 & 葉加瀬マイ & 橋花凜
予想トークショー 1R~12R発売中

3/19(火)



元AKB48
永尾まりや
トークショー
①9時45分~ ②7R発売中

3/20(水)



元AKB48
永尾まりや
トークショー
①9時45分~ ②7R発売中

3/21(祝) 優勝戦出場選手インタビュー 10時00分~

文化放送ライオンズナイター
東尾修 & 豊田清
トークショー 5R発売中



みさお & かおりつきい★ホコ美
親善大使SGクラシック予想会
①6R発売中 ②7R発売中 ③9R発売中 ④12R発売中



プロスケーター
安藤美姫
トークショー
8R発売中



2019年ボートレースCMタレント
渡辺直美
トークショー
10R発売中



Q'ulleライブステージ
11R発売中

優勝者表彰セレモニー 12R終了後

ボートレース戸田・電話情報ガイド

レース結果 ☎048-444-4444
■テレドーム
レース結果(2連単・3連単)
..... ☎0180-994-700
レース結果(2連複・3連複・拡連複)
..... ☎0180-994-701
レース実況・前走成績・展示・オッズ
(2連単・3連単) ☎0180-994-702
気象・競技情報・ボート&モーター取付状況
..... ☎0180-994-712
レース実況リプレイ・オッズ(2連複・3連複)
..... ☎0180-994-722

ボートレース戸田ホームページ
http://www.boatrace-toda.jp/
ボートレース戸田 検索

ボートレース戸田へのアクセス



電車でご来場の場合
●JR埼京線で新宿より20分、戸田公園駅下車、
無料バスで5分。*戸田公園駅より徒歩約30分
●東武東上線成増駅北口・JR京浜東北線川口駅西口・
都営三田線高島平駅より無料バスあり。
お車でご来場の場合
●東京外郭環状道路・戸田東・西インターより5分、
首都高速5号線・戸田南ランプより3分。

抽選で20名様に

ボートレース戸田
BOAT RACE CLASSIC
オリジナルギフトカードをプレゼント!
ハガキに、「クラシック・クオカ希望」と記
載のうえ、応募者の①郵便番号②住所③氏名④
年齢⑤電話番号および⑥本誌を入手したボート
レース場・チケットショップ名(「マンズリー
BOAT RACE」の定期購読を申し込んでおら
れる方は「定期」)を明記して、下記の宛先まで
お送りください。
ご応募はお一人様につき1枚限りとし、複数
のご応募は無効といたします。

3月16日(土)~20日(水)
公開勝利者インタビュー
16日~19日(1R~12R終了後)
20日(10R~12R終了後)
1階ステージ「Rive」

3月16日(土)~21日(木)
物産展
16日~21日(北海道・山梨県 等)

2月8日オープンしました!
新しい子供の遊び場
BOAT KIDS PARK
MooVi

レース情報・イベント・キャンペーンの詳細は特設サイトで!
https://www.boatrace-toda.jp/site/

「見る側にとっても、走る側にとっても、戸田クラシックは間違いなく面白くなります」



きりゅう じゅんぺい
1986年(昭和61年)10月7日生まれ。埼玉支部・100期。
2007年5月、戸田でデビュー。11年8月、戸田・タイトルで初優勝、14年9月、戸田・ヤングダービーでG1初優勝。15年3月の尼崎・オールスターでSG初優勝を飾る。17年にはグランプリを制し、埼玉に初めて黄金のヘルメットを持ち帰った。

声援もヤジも本物である証拠 結果と自分の折り合いが大事

— クラシックの選出基準は年間優勝回数です。昨年1年はどうだった？

桐生 全然ダメでした。納得できていません。
中田 僕は去年に限らず、SGで納得できる成

績を残して家に帰ったことがないんですよ。成績表を見ても、まったく活躍していませんね。2年前の丸亀周年は1着を並べて優勝したけど、あの年もSGでは活躍できなかった。実力がないのかな(苦笑)。

桐生 でも、結果を出せなかった原因がモーターだとは思わない。決してモーターだとは思いたくない。理由を聞かれて答えられるものでも

SGボートレースクラシック 歴代優勝者					
回	開催場	優勝者	回	開催場	優勝者
第1回	平和島	長瀬 忠義	第16回	児島	平尾 修二
第2回	住之江	竹内 虎次	第17回	下関	彦坂 郁雄
第3回	住之江	石川 洋	第18回	平和島	高峰 孝三
第4回	戸田	岡本 義則	第19回	常滑	増沢 良二
第5回	住之江	加藤 峻二	第20回	平和島	黒明 良光
第6回	蒲郡	松尾 幸長	第21回	平和島	古川 文雄
第7回	福岡	石黒 広行	第22回	蒲郡	国光 秀雄
第8回	浜名湖	鈴木 文雄	第23回	戸田	彦坂 郁雄
第9回	常滑	彦坂 郁雄	第24回	戸田	高橋 博文
第10回	下関	石原 洋	第25回	平和島	岩川 昭三
第11回	住之江	常松 拓支	第26回	平和島	野中 和夫
第12回	下関	山本 泰照	第27回	蒲郡	鈴木 幸夫
第13回	丸亀	北原 友次	第28回	戸田	植木 通彦
第14回	浜名湖	松尾 泰宏	第29回	平和島	大森 健二
第15回	蒲郡	中本 逸郎	第30回	平和島	服部 幸男
第31回	平和島	中道 善博	第31回	平和島	中道 善博
第32回	住之江	西島 義則	第32回	住之江	西島 義則
第33回	丸亀	西島 義則	第33回	丸亀	西島 義則
第34回	児島	今垣光太郎	第34回	児島	今垣光太郎
第35回	浜名湖	矢後 剛	第35回	浜名湖	矢後 剛
第36回	尼崎	鳥野 賢太	第36回	尼崎	鳥野 賢太
第37回	平和島	野澤 大二	第37回	平和島	野澤 大二
第38回	戸田	西村 勝	第38回	戸田	西村 勝
第39回	福岡	今村 豊	第39回	福岡	今村 豊
第40回	多摩川	笠原 亮	第40回	多摩川	笠原 亮
第41回	平和島	中澤 和志	第41回	平和島	中澤 和志
第42回	平和島	酒野谷憲吾	第42回	平和島	酒野谷憲吾
第43回	児島	松井 繁	第43回	児島	松井 繁
第44回	多摩川	池田 浩二	第44回	多摩川	池田 浩二
第45回	平和島	山口 剛	第45回	平和島	山口 剛

●第46回大会は「SG東日本復興支援競走」として2011年8月に代替開催(優勝者・重野哲之)

対談

4444 桐生 順平 & 4547 中田 竜太

戸田で7年ぶりにSGが開催される。シリーズを引退に流されず、自分に軸を置く桐生と、陸上と水面で「最強ツー・トップ」が、地元の大舞台を大いに盛り

上がるのは地元のスター・桐生順平と中田竜太だ。周回表情を見せる中田。互いに刺激し合う埼玉支部の上げる！

(インタビュー&構成/「マンスリーBOAT RACE」石井誠司)

ないし、レースは勝負ごとなので、そのときの流れとかリズムもある。そこが難しいんですよね…。

—「モーター絶対」の時代だけど、機力が原因ではない？

桐生 んー、僕は「モーター絶対」って言葉そのものに違和感を感じる。「何なの？」って感じですね。モーターの調整にしてもそう。止め系、回し系と言っても、お客さんには伝わらないでしょう。



中田 でも、モーターに特徴があると調整も早いし、嬉しくないですか？ 僕はちょっと

でもどこかに特徴があると嬉しい。心に少し余裕ができます。着がまとまっているときは、舟足が良いときが多いですよ。

桐生 僕はレースをするのに一番大事なのは、メンタルだと思う。勝つのも負けるのも自分だし、その自分をどうするかが一番大事です。

中田 確かに、ダメなときはズルズルと行っちゃう…。

桐生 メンタルで言えば、ヤジも声援の一つだと思うんです。そんなに応援ばかりしてくれとは思いません。お客さんは舟券を買って、僕は将棋のコマになるんですから。

中でも、尼崎のヤジは凄いですよ。でも、そのヤジが好き(笑)。実際に舟券を買ってもらったということでしょう。ヤジられてナンボじゃないけど、ヤジられてこそ本物で、それが“プロ”なんじゃないかなと思います。

— 那样的、13年の福岡オールスターで負けた翌日、戸田で練習していたなあ。「悔しくてボートに乗りたかった」と言っていた。

桐生 スタート練習をしに行っただけですよ。回る練習もしていたけど。それもメンタルで、気持ちです。

話がメッチャ逸れていませんか(笑)。

— それで、今年の調子はどう？

桐生 今年も流れは良くないけど、成績自体は良いと思います。僕はシリーズの流れを良く気にするタイプなので、一昨年のグランプリを優勝したときみたいに、流れをしっかりとつかんで、一気に突っ走りたいです。

中田 僕のSG・GIでの活躍具合に、調子はあまり関係ないかな？

レースはその場、その場の一発勝負で、1回優勝すれば流れが良くなって、次の節も良い成績が残せるとは思いません。毎節、モーターの良い部分を最大限に引き出せる調整と走りを目指しています。

見た目の可愛さに騙されるな？ 冷静沈着な1着ハンター・中田

— 話が変わるけど、お互いの印象は？

桐生 可愛い後輩です(笑)。見た目は可愛い感じだけど、芯がしっかりしている。陸の上と水の上じゃ全然違いますね。レースにパンチ力があるし、レース運びを間違えない。組み立て方は上手だなと思いますよ。



中田 凄く頼りになる先輩です。「あーしろ、こーしろ」と言うんじゃないで、背中であげられる安心感があります。雰囲気や付き合い、考え方を含めて、見習うことの多い先輩です。今までもレースやターンは真似をできる部分で真似をし



なかだ りゅうた
1988年(昭和63年)4月10日生まれ。埼玉支部・104期。
2009年5月、戸田でデビュー。13年9月、戸田・タイトルで初優勝、17年4月、丸亀・周年記念でG1初優勝、9月の蒲郡ヤングダービーで2回目のG1優勝を飾り、初のグランプリ出場を果たした。

ていたんですが、これからは選手としての桐生さんを見習っていきたく思います。

— ビットで“桐生オーラ”を放っているよね。レインボーの(笑)

桐生 オーラ放ってますか？ そうかなあ〜。でもレインボーなら良いじゃん。確定で確定じゃないですか(笑)。

中田 オーラを放っていても、すぐにふざけますよ(笑)。

桐生 竜太はそう言ってくれるけど、それほどしっかりとはいないんですよ。

地元SGでも変わらない桐生 戸田とは相性バツグンの中田

— 2人にとって、地元・戸田とは？

桐生 地元ですし、一番思い出がある場所です。今の自分があるのは戸田のお陰じゃないでしょうか。このコメントは100点ですね(笑)。ただ、戸田だからって心掛けていることは何

もありません。普段の生活をしていて、一時だけ自分が変わるなんて、ないじゃないですか。SGでも一般戦でも、地元でも他場でも僕は僕、何も変わりません。

何かあって変わるの僕じゃない、周りの接し方なんです。グランプリを勝ったから、地元の戸田開催だからと見方が変わる。悪い言い方をすれば、勝手にそう見られる。

— 決めつけられるのはイヤ？

桐生 正直、「やめてくれ」って思う。自分も変わってしまいそうだから。気兼ねなく、普通に接してもらおうのが一番です。でも、一方に「そういうのって面白いなあ」と思う自分もいる。

昔と比べたら、考え方や発言も大分変わりました。良い意味で大人になりましたね。

— 中田君は戸田だと強くなるよね？

中田 僕にとって戸田は特別な水面です。ここ数年は特に、戸田とは本当に相性が良いなと感じています。

対談 4444 桐生 順平 & 中田 竜太 4547



GIでも一般戦でも、とにかく戸田では勝ちたいから、戸田を走るときはいつも緊張していますよ。特に1戦目が緊張します。

— なんで1戦目？

中田 出だしが肝心なタイプなので(笑)。

— それでも地元ファンの声援は違うでしょ？

桐生 戸田のファンは優しくあってくれたいです。言い過ぎですけど、家みたいな感覚があります(笑)。

中田 戸田はレース場へ足を運んでくれる人の数も多いんです。だから「見られている」という感じが凄くなる。勝って応えたいと思うから

緊張しますね。あとは桐生さんと同じで、戸田のファンはあったかいです。

桐生 戸田で大きな歓声があがると、自分のモチベーションも上がる。それが凄く良いですね。でも、戸田でヤジられるのは絶対イヤ(笑)。

自分の持てる全てを出して、戸田クラシックを盛り上げる

— 初めて走る、地元戸田のSGです。2人はどう臨む？

桐生 今回のクラシックは「これがSGレースなんだ！」と思えるような、最高峰の戦いにな

ると思います。戸田はインばかりじゃなく、何でもありの水面だし、それを面白くするのが僕らの役目です。

中田 僕は、僕が戸田のSGを走ることが、まだ自分で想像できない…(苦笑)。

桐生 戸田のクラシックは、見る側にとっても、走る側にとっても、間違いなく面白いレースになりますよ。

中田 優勝するとか大きなことは言えないけど、やる準備は全部して、自分の全てをぶつけて、最終日に燃え尽きられるよう、精一杯の仕事をします！

桐生 僕たち2人のレースを見に、現地に来てください!!

桐生 順平選手 データ室 (2019年2月20日現在)

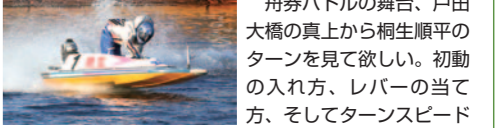
◆通算成績 Table with columns: 出走回数, 優出, 優勝, 2連率, 3連率. Rows: 全種別, SG, GI.

◆全国成績 (最近3節) Table with columns: 年, 月, レース名, 出走回数, 優出回数, 優勝回数.

◆戸田通算成績 Table with columns: 勝率, 2連率, 3連率, GI, GII, 一般, GIII, III, 一般.

◆戸田成績 (最近2節) Table with columns: 年, 月, タイトル, 出走回数, 優出回数, 優勝回数.

彩の国・埼玉で名のある先輩たちが成し遂げられなかったグランプリ制覇の「霸道」を恵まれた素質と血がにじむ修行の末、恐ろしいほどの強さを身につけて達成した。



と、次元が違うのがわかる。プロ初優勝、GI初優勝を飾った戸田で、桐生順平の舟券を外して買うのは的外れ。コースを問わずに狙えて、最後まで舟券を握り締めて応援できる、「戸田舟券の覇王」だ。

しかし、覇王にも弱点がある。「戸田の初戦は独特の雰囲気がある」と言うスタート。この1点さえクリアしてしまえば、圧倒的な調気と全てを打ち砕く旋回力でクラシックを制圧する。

中田 竜太選手 データ室 (2019年2月20日現在)

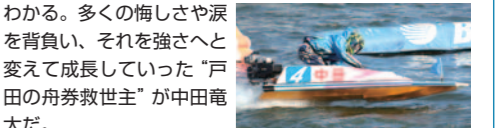
◆通算成績 Table with columns: 出走回数, 優出, 優勝, 2連率, 3連率. Rows: 全種別, SG, GI.

◆全国成績 (最近3節) Table with columns: 年, 月, レース名, 出走回数, 優出回数, 優勝回数.

◆戸田通算成績 Table with columns: 勝率, 2連率, 3連率, GI, GII, 一般, GIII, III, 一般.

◆戸田成績 (最近2節) Table with columns: 年, 月, タイトル, 出走回数, 優出回数, 優勝回数.

優しい顔をしたファニー・フェイス。陸の上での立ち居振る舞いも柔らかく、「竜太があんなに強くなるとは思わなかった」と埼玉支部の先輩たちが語る。戦績を見ると失敗や挫折を経て、さらに強くなっているのが見てわかる。多くの悔しさや涙を背負い、それを強さへと変えて成長していった「戸田の舟券救世主」が中田竜太だ。



最近5節でGI優勝を含む5優出V2と中田竜太の戸田の強さは神懸かり的。戸田でリミッターが外れたときの強さは「桐生順平並みか、それ以上」というのは、桐生本人も認めている。

中田とはとにかく出だしが大事。初戦で大きなミスをするとはズルズルと引きずってしまうタイプ。鬼門である初戦さえクリアできれば、クラシック最終日、最終レースで「覇王」と「救世主」の直接対決が見られるはずだ！

地元ツートップ 桐生&中田が狙うモーターは! 桐生順平が引きたいのは...? 中田竜太の注目モーターは? 11号機は良いと思います

BOAT RACE CLASSIC 番組編成要領 (抜粋) Table with columns: 種別, 着順, 1着, 2着, 3着, 4着, 5着, 6着.

イン絶対の傾向に流されるな! ボートレース戸田「4」の研究

インが獲り損ねた白星の行き先はどこか? 全国トップの1着率を誇る4コースである。東京オリンピックの漕艇会場だった戸田の競走水面は狭く、幅が107.5mしかない。

最近6ヵ月 1コース1着率ランキング (2018年9月1日~2019年2月11日) Table with columns: 順位, レース場, 1着率.

2~6コース1着率ベスト5 Table with columns: 2コース, 3コース, 4コース, 5コース, 6コース.

インと4コースの間隔を13mと仮定すると、4コースが150m直進すれば1マークに到達できるのに対して、1コースは斜めに150.56m走らなければならない。

4コース優遇の水面レイアウト Diagram showing race track layout with dimensions and course markers.

に直進した場合よりも、インに対する4コースの角度がきつい。旋回に入る前の時点で、既に少し捲られているような角度になる。戸田のインは、つねにハンデを背負っていると言えるだろう。

4コースの1着は捲りが6割 Table with columns: 進入コース, 勝率, 1着率, 2着率, 3着率, 平均ST, 逃げ, 捲り, 前渡し, 差し, 抜き, 悪まれ.

最近6ヵ月 進入コース別成績 (2018年9月1日~2019年2月11日/1,056レース) Table with columns: 進入コース, 勝率, 1着率, 2着率, 3着率, 平均ST.

ただし、3連単の出目は4①⑤、4①②、4⑤①とイン絡みが多い。安易に「4コースの捲りだから外2艇を」と考えてはならない。

シード番組の影響は2%程度 では、シード番組の影響はどうだろうか。「4号艇にA級・ほかはB級」という4コース優遇の企画レースを実施しているのは、桐生1R「一獲千金

レース」と、戸田2R「ウインウイン2」の2つ。この2レースの、昨年1年間の4コース1着率を比較すると桐生が37.4%、戸田は42.3%だった。昨年の戸田4コース1着率は16.9%だ。

強い選手がシードされると1着率は一気に跳ね上がる。戸田では、意図した4コースかどうかの見極めが必要になる。予選では番組マンの意図が重要になるし、準優勝戦や優勝戦ではメンバーの構成がポイントになる。

水面より強い! 番組マンの仕込み ここまで戸田の4コースの強さを強調してきたが、どんなレースでも4コースが主導権を握ると言うわけではない。戸田特有の「仕込み」があるからだ。

仕込むのはもちろん、番組マンである。4号艇にスタートの遅い選手や、差ししかない選手、F持ちや機力劣勢の選手を置けば、水面の特性を生かせないのでスロ一勢が勝つ。

反対に、捲りで攻める選手やスタートの早い選手、伸びが強力な選手を4号艇に配置したときは、2、3コースにベテランかF持ちの選手を必ず配置する。4号艇が捲りに行くよう誘っているのだ。あとは、4号艇が誘いに乗るかどうかが、

今回のクラシックでも、番組からの「甘い誘い」があるだろう。せっかくのお誘い、断る理由はどこにもない。



ドリーム戦

3月16日(土) 第12レース 出場予定選手 ●選出順位上位5名と推薦枠1名。

1号艇 グランプリ優出者 7年連続7回目 4238 毒島 誠 A1・群馬・35歳

2号艇 グランプリ優出者 7年連続7回目 4320 峰 竜太 A1・佐賀・33歳

3号艇 SG優勝者 3年ぶり12回目 3721 守田 俊介 A1・滋賀・43歳

4号艇 SG優勝者 4年ぶり8回目 3822 平尾 崇典 A1・岡山・46歳

5号艇 グランプリ優出者 3年連続11回目 3897 白井 英治 A1・山口・42歳

6号艇 前年度優勝者 3年連続11回目 4024 井回 佳典 A1・三重・41歳

出場選手

選手データの見方 選出理由 出場回数 登録番号 選手名 級別・支部・年齢(前検日現在)

GI・GII優勝者 6年連続12回目 3573 前本 泰和 A1・広島・46歳

GI・GII優勝者 3年ぶり17回目 3590 濱野谷 憲吾 A1・東京・45歳

優勝6回 3年ぶり5回目 3613 角谷 健吾 A1・東京・46歳

GI・GII優勝者 2年ぶり15回目 3622 山崎 智也 A1・群馬・45歳

優勝6回 3年ぶり9回目 3623 深川 真二 A1・佐賀・44歳

優勝6回 5年ぶり4回目 3716 石渡 鉄兵 A2・東京・44歳

GI・GII優勝者 3年連続7回目 3744 徳増 秀樹 A1・静岡・44歳

優勝6回 2年連続12回目 3779 原田 幸哉 A1・長崎・43歳

優勝6回 初出場 3845 中谷 朋子 A1・兵庫・42歳

GI・GII優勝者 2年連続11回目 3854 吉川 元浩 A1・兵庫・46歳

優勝5回 2年ぶり8回目 3898 平田 忠則 A1・福岡・42歳

GI・GII優勝者 3年連続11回目 3946 赤岩 善生 A1・愛知・43歳

グランプリ優出者 3年連続8回目 3960 菊地 孝平 A1・静岡・40歳

SG優勝者 3年ぶり7回目 4013 中島 孝平 A1・福井・39歳

GI・GII優勝者 3年ぶり5回目 4019 笠原 亮 A1・静岡・39歳

GI・GII優勝者 3年ぶり10回目 4028 田村 隆信 A1・徳島・41歳

GI・GII優勝者 4回ぶり6回目 4042 丸岡 正典 A1・大阪・39歳

優勝7回 初出場 4188 久田 敏之 A1・群馬・37歳

優勝5回 3年連続3回目 4190 長嶋 万記 A1・静岡・37歳

GI・GII優勝者 2年ぶり6回目 4205 山口 剛 A1・広島・36歳

優勝5回 初出場 4216 星 栄爾 A1・静岡・33歳

優勝5回 3回ぶり2回目 4237 大峯 豊 A1・山口・35歳

GI・GII優勝者 SG初出場 4260 中越 博紀 A2・香川・35歳

SG優勝者 初出場 4262 馬場 貴也 A1・滋賀・34歳

GI・GII優勝者 3年ぶり2回目 4266 長田 頼宗 A1・東京・33歳

グランプリ優出者 3年連続4回目 4296 岡崎 恭裕 A1・福岡・32歳

GI・GII優勝者 SG初出場 4324 海野康志郎 A1・山口・31歳

優勝5回 3回ぶり2回目 4364 池永 太 A1・福岡・33歳

GI・GII優勝者 7年ぶり2回目 4371 西山 貴浩 A1・福岡・31歳

GI・GII優勝者 SG初出場 4384 鶴本 崇文 A1・大阪・33歳

GI・GII優勝者 2年ぶり2回目 4399 松本 晶恵 A1・群馬・31歳

GI・GII優勝者 2年ぶり5回目 4418 茅原 悠紀 A1・岡山・31歳

GI・GII優勝者 6年連続6回目 4444 桐生 順平 A1・埼玉・32歳

GI・GII優勝者 SG初出場 4497 桑原 悠 A1・長崎・31歳

GI・GII優勝者 初出場 4500 山田 康二 A1・佐賀・31歳

優勝6回 2年連続3回目 4502 遠藤 工ミ A1・滋賀・31歳

優勝7回 4年ぶり2回目 4524 深谷 知博 A1・静岡・30歳

優勝8回 4年ぶり2回目 4544 松田大志郎 A1・福岡・31歳

GI・GII優勝者 2年連続2回目 4547 中田 竜太 A1・埼玉・30歳

優勝5回 初出場 4586 磯部 誠 A1・愛知・28歳

優勝5回 SG初出場 4682 大上 卓人 A1・広島・28歳

GI・GII優勝者 SG初出場 4851 関 浩哉 A1・群馬・24歳

「超」舟券術 松長 彰の 極私的 BOATRACE CLASSIC 総展望

SGやGIを勝つための条件は「そのレースに出場すること」、これに尽きる。今回のクラシックも、そこをクリアすれば誰にでも優勝のチャンスはある。ただ、その候補者をモーター抽選前に絞るのが困難...というより無理な話なのだ。

峰を筆頭に菊地、井口、毒島が上位を形成。強襲するのは山口、田村に地元の雄・桐生!

ここは筆者が考える優勝候補、活躍しそうな選手を挙げてみる。まずは峰竜太(佐賀)。そして菊地孝平(静岡)、井口佳典(三重)、毒島誠(群馬)の当代看板役者

たち。続いて山口剛(広島)。それから吉川元浩(兵庫)、田村隆信(徳島)、桐生順平(埼玉)に馬場貴也(滋賀)と山田康二(佐賀)を加えた以上10名が、筆者の「推しメン」たちだ。



ここ数年のクラシック活躍組の傾向は、①前年のGI優出が多いことと、できれば②前年のグランプリに優出していること。一昨年のクラシック優出者は、優勝した桐生を含めて6人のうち4人

が前年のグランプリ優出者だった。グランプリで優勝すると、その後は「燃え尽き症候群」に罹ってしまう選手が多いのだが、昨年優勝した峰の場合は「この程度では」と思わせることはあっても、達成感はまだ感じられない。むしろ13年にグランプリを制し、翌年のSG戦線で優出しまくった池田浩二のときに雰囲気は似ている。